

令和6年度「地域発 元気づくり支援金」事業実施結果(北信地域)

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
1	保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域住民協同のエンカレッジスクール	信州こども食堂印SDGsプロジェクト	【目的】 全国で不登校児童・生徒が増加。平等に教育を受けられない子どもへの支援のほか、女性の自立支援 【事業内容】 小中学生の不登校児を対象に基礎学習やスポーツ、地域活動などの機会を提供。また子育て等で離職したり、DV等で苦しむ女性に向けたパソコン操作習得等就労支援を行う。 講師には、元教員などを招き、高齢者等の地域人材が活躍できる場の創出も併せて行う。	889,900	555,000	・子ども向け、大人向けそれぞれのエンカレッジスクールで一定数の参加者への効果はあった。 ・参加者数を確保するため支援ニーズの把握や実施内容、周知方法等に工夫の余地がある。
2	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	ネクストスポーツで地域を繋ぐ事業	ネクストスポーツで地域を繋ぐ会	【目的】 幅広い世代の交流機会の創出と次世代スポーツを活かした地域活性化 【事業内容】 昨年度、幅広い年齢層が取り組める次世代スポーツのSASSEN（次世代チャンバラ）とe-sports体験会を公民館で実施した2年目の事業。 今年度は、より多くの方に知ってもらうため、他団体との共催イベントや大きな会場で体験会を行う。	1,856,300	1,485,000	・体験会等を通して、より多くの人にネクストスポーツに触れる機会を創出した。 ・単なるゲーム遊びではなく、競技としてネクストスポーツを発信することや幅広い世代へのアプローチに期待したい。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
3	保健、医療、福祉の充実	ソフト	北信発 信州中野シニア&キッズファッションショー2024	北信発 信州中野シニア&キッズファッションショー実行委員会	【目的】 シニアの健康・生きがいづくりと世代間・地域間交流の促進 【事業内容】 シニアやキッズを対象とした住民参加型のエコファッションショーの開催。ショーに向けて表情や歩行姿勢を学びながら五感を刺激し、高齢者のフレイルや介護の予防につなげる。 また、古着活用をきっかけとするエコへの意識啓発や、キッズや姉妹都市からの参加により、世代間・地域間交流や活力ある街づくりを図る。	3,534,606	2,070,000	・ファッションショーに向けた歩行練習や美しく魅せる体作りでシニア世代の元気を生み出した。 ・ファッションショーには、シニアやキッズを含めて100人が出演し、530人が来場するなど、世代間交流の場を創出した。
4	地域協働の推進	ハード	手づくり農村支援事業	中野市	【目的】 地域住民の協働による自立した基盤整備の推進 【事業内容】 農道や用排水路の補修等に必要な材料支給や重機の提供を行う。	10,246,824	5,000,000	・高齢化が進む農村地域での作業の負担軽減や、作業意欲の向上が図られた。 ・また、住民が自ら施工計画を立て協働作業を行ったことで、自立意識の涵養と愛着をもった維持管理につながった。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
5	環境保全、 景観形成	ハード	飯山市立城北中学校普通教室断熱改修プロジェクト	飯山市	【目的】 ゼロカーボンの意識啓発と省エネルギー化の推進 【事業内容】 中学校の教室の断熱改修を建設業協会協力のもと中学・高校生や保護者が参加するワークショップ形式で行う。改修作業のほか、効果等のPRを行う。	4,000,247	3,064,000	・ワークショップやセミナーを通じて、断熱化や省エネルギーへの関心度を高めた。 ・市の広報誌のほか、県環境部が作成した教室断熱の事例集などに掲載され、外部へのPRに効果があった。
6	教育、文化 の振興	ソフト	芸術文化振興事業「シニア演劇アカデミー」	飯山市教育委員会	【目的】 高齢者の健康増進や仲間づくり 【事業内容】 高齢化率が高く独居世帯が多い飯山地域では、高齢者の孤立や文化活動の機会創出が懸念される。演劇アカデミーでは、俳優の演技指導を受けながら練習を重ね、集大成として演劇発表を行う。継続実施できるよう、仲間づくりや交流の機会を確保しながら、演劇サークルの発足を目指す。	1,408,462	909,000	・演劇という文化芸術・創作活動を通じて、参加者の健康維持のきっかけを創出した。 ・作品を創りあげるといった体験を共有することで、より深い仲間づくりの機会を創出した。
7	農業振興	ソフト	安心して暮らせる地域づくりを持続させるための地域商社推進事業	一般社団法人 未来社会推進機構	【目的】 急激な人口減少下における集落の自治活動の維持 【事業内容】 移住施策に続き、集落の自治活動を維持させる地区のエリアマネジメントを行う2年目の事業。 今年度は、人口減少に伴う区費減少の課題に対し、地域資源を活用した商品（米やクロモジの加工品）を販売するコミュニティビジネスにより、区域外からの収入を区費に充てる。また、活動を他地域にもPRし、コミュニティ活動の普及を図る。	1,039,832	831,000	・地域で開発した商品は、ストーリー性を持たせることで付加価値を高め、計画を上回る効果的な発信・販売を実現することができた。 ・商品の売上げの一部を連携協定を結んでいる北原区の区費に充て、自治活動の支援に繋げた。 ・取組は、地域住民と協力しながら集落の自治活動を持続可能な形で支えるしくみとして、他地域におけるモデルとなることが期待できる。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
8	特色ある観光地づくり	ソフト	かわまちづくり推進事業	千曲川北信5市町かわまちづくり推進協議会	【目的】 千曲川（日本一長い川）の河川空間を活用した広域観光の推進と歴史文化学習による郷土愛の醸成 【事業内容】 地域の子ども達を対象とした川下り体験やSUPヨガ体験ツアーの開催のほか、千曲川沿いの歴史文化資源を紹介する散策マップの作成し、故郷の歴史に触れる学習会を開催する。	478,500	358,000	・川下りイベントの実施や散策マップの作成を通じて、千曲川を活かした広域観光の推進と歴史文化学習の機会を創出した。
9	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	昭和をテーマとしたイベントで特色ある飯山の魅力づくり事業	ノスタルジアいいやまプロジェクト	【目的】 昭和が色濃く残る飯山市の情景を活かした新たな産業や雇用の創出 【事業内容】 商店街で昭和の衣料品やレトログッズを販売するフリーマーケットや、昭和に活躍したバンドや歌手を招き、80年代のヒットソングを楽しむ音楽イベントを開催する。	2,221,097	1,776,000	・昭和に活躍した芸能人の招致や、のど自慢大会、フリーマーケットを通じて、飯山市の魅力発信や市民の地元を盛り上げる気運の醸成に寄与した。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
10	安全・安心な地域づくり	ソフト	飯山市消防フェス	飯山市消防団	【目的】 消防団員の確保と防災意識の向上 【事業内容】 消防団員の減少が全国的に課題となる中、地元消防団が消防活動に親しみを感じてもらう消防フェスを開催する。フェスでは、大人だけでなく、若者や子どもが興味を持てるよう消防車両の展示、防災グッズの販売、消防団の訓練披露などを行う。	589,642	377,000	・消防フェスには家族連れを中心に約1,500人が参加し、消防団のPRを行った。 ・火事や地震などの体験を通じ、防災意識の向上にもつながった。
11	地域協働の推進	ハード	協働のむらづくり事業	飯山市	【目的】 地域住民の協働による自立した基盤整備の推進 【事業内容】 農道や林道、農業用水路等の整備に必要な材料支給や重機の提供等の支援を行う。	7,419,965	4,699,000	・高齢化が進む農村地域での作業の負担軽減や、作業意欲の向上が図られた。 ・また、住民が自ら施工計画を立て協働作業を行ったことで、自立意識の涵養と愛着をもった維持管理につながった。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
12	特色ある観光地づくり	ソフト	志賀高原 ヒルクライム	志賀高原 ヒルクライム 実行委員会	【目的】 サイクルツーリズムの推進と地元食材のPR 【事業内容】 湯田中渋温泉郷から渋峠を結び国道最高地点を有する観光道路でヒルクライムレースを開催する。 ゴール地点では、特産のそば鍋や地元ブランド米を使ったおにぎりを提供し、地元食材の魅力の発信も行う。	5,096,496	2,365,000	・大会を通じて、地域の魅力発信とサイクルツーリズムの推進を行った。 ・持続可能な大会運営や、費用対効果などに工夫の余地がある。
13	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト・ハード	ユニバーサル アクティビティ in 山ノ内	ユニバーサル アクティビティ 丸池	【目的】 ユニバーサルツーリズムの理解と受け入れ促進 【事業内容】 車いす利用者や足腰に不安がある人等の障がい者がアウトドアやアクティビティを楽しんでもらうためのモデルツアーを行う。モデルツアーでは、現在車いすで行けない場所へ行くための検証のほか、宿泊施設に障がい者の受け入れに対する心のバリアフリーを図る。	1,198,800	820,000	・ユニバーサルツーリズムのモニターツアーを実施し、サポートを受ける側とする側の両者に、専門知識の実演指導を行い、受入側のユニバーサルアクティビティに対する理解と環境整備に繋がった。
14	地域協働の推進	ハード	地域協働で 農林業に活力を 与えるための施設整備	山ノ内町	【目的】 地域住民の協働による自立した基盤整備の推進 【事業内容】 地域で実施される農道や用排水路の補修等の協働活動のために、必要な材料支給や重機の提供。	3,064,960	2,043,000	・高齢化が進む農村地域での作業の負担軽減や、作業意欲の向上が図られた。 ・また、住民が自ら施工計画を立て協働作業を行ったことで、自意識の涵養と愛着をもった維持管理につながった。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
15	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	木島平村馬曲地区「志久見古道整備利用」	ふう太の里山倶楽部	【目的】 古道整備による広域観光誘客と地域の認知度の向上 【事業内容】 かつて利用されていた古道のルートを見つけるワークショップや古道の利活用を考えるシンポジウムを開催する。古道を知る住民や専門家により検証を進める。	2,519,160	2,005,000	・ワークショップの中で、志久見古道の文化財としての価値や観光資源としての可能性を発見した。 ・ワークショップや報告会等に計41人が参加し、志久見古道の価値を発信した。
16	教育、文化の振興	ハード	野沢温泉村伝統行事継承館火元建設事業	地縁団体野沢組	【目的】 伝統行事の拠点整備による伝統文化の継承と観光振興 【事業内容】 国の重要無形民俗文化財に指定されている道祖神祭りで、採火行事を行う「火元の家」の建設を行う。完成した火元の家では、祭りの準備や観光者の来訪スポットとして活用する。	28,136,000	5,000,000	・「道祖神祭り」の主要部分である採火を安定的に実施する環境を整備することにより、伝統行事を継続し、地域活性化の効果が認められる。 ・祭り行事以外での利用を認め、地域に周知したことにより、地域住民の交流拠点としても機能している。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
17	特色ある 観光地づくり	ソフト	雪国食べごと 推進事業	雪国食べごと 推進室	【目的】 秋山郷の魅力の再発見と新たなファン層の獲得 【事業内容】 長野県の最北地・栄村秋山郷は、マタギ、山菜、キノコと独自の食文化が色濃く残るが、高齢化や生活様式の変容により、知恵や食文化・技術が失われていく状況にある。そこで、秋山マタギや環境問題について学ぶスタディーツアーや山菜採取ツアーを盛り込んだ料理教室等を行い、食文化の継承や、関係人口の拡大を図る。	2,587,858	2,016,000	・食文化を中心に地域の魅力を発信し、村民のコミュニティ形成にも効果が見られた。 ・著名人に積極的に情報発信してもらうことで、より多くの人に秋山郷の魅力が伝えた。
18	教育、文化 の振興	ソフト	歴史・暮らしの 記録保存 事業	栄村	【目的】 栄村の歴史的資料の整理と地域学習の促進 【事業内容】 地域の歴史について記した貴重な書物の整理作業が進んでいないため、書物の整理と目録・報告書の作成を行う。また、村内の親子を対象に文書の読み解きや目録作りを行い、故郷の歴史に触れる機会を作る。	846,000	676,000	・古文書整理ボランティアには延べ23人、古文書講座には11人、報告会には60人が参加し、地域の歴史や文化に対する関心を高め、村民の地域学習の促進に寄与した。
19	その他（産業の振興及び雇用の拡大）	ソフト	秋山郷 サスティナブル ツーリズム 事業	サスティナブルツーリズム 秋山郷 実行委員会	【目的】 秋山郷の観光振興と食文化や自然環境を学ぶサスティナブルツーリズムの推進 【事業内容】 食の大切さをテーマにSDGsを意識した教育的観光を行う3年目の事業。今年度は、ツアーの開催や秋山郷の魅力発信に加え、英語版のWEBページを作成し、外国人向けにもツアーの実施と秋山郷の認知拡大に取り組む。	1,075,000	860,000	・秋山郷の魅力を食をテーマに発信した。 ・ツアー参加者数の確保及び事業の継続性に改善の余地がある。

整理 番号	主事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容	事業費 (単位：円)		講評
						総事業費	交付額	
20	地域協働の推進	ハード	農地等国土保全事業	栄村	【目的】 地域住民の協働による自立した基盤整備の推進 【事業内容】 農道や用排水路等の整備に必要な材料支給等の支援を行う。	3,974,520	2,252,000	・高齢化が進む農村地域での作業の負担軽減や、作業意欲の向上が図られた。 ・また、住民が自ら施工計画を立て協働作業を行ったことで、自立意識の涵養と愛着をもった維持管理につながった。
21	特色ある観光地づくり	ソフト	奥信濃100トレラン映像マーケティング	奥信濃100実行委員会	【目的】 アクティビティ型観光の促進や里山保全活動の理解を深めてもらうことで、女性や若者を地域のファンにする。 【事業内容】 「100年先もおもしろい」をコンセプトにしたトレランレース「奥信濃100」の映像制作。映像にはレース風景だけでなく、四季を通じた美しい景観や様々なアクティビティについても取り入れる。 制作した映像は、大会公式ウェブサイトやYoutube等で発信する。	2,300,000	1,725,000	・トレイルランニングレースを活用した動画製作と発信により、地域の魅力を効果的にPRしている。 ・100年先を見据えた長期的な取組の一環として実施されたものであり、今後の展開に期待できる。
	合計（21事業）					84,484,169	40,886,000	